



James Florio



# フォーラム「札幌・ポートランド ～姉妹都市関係の未来」

Sapporo and Portland: The Future of Our Sister City Relationship

## フォーラム

日時 2018年12月14日(金)  
15:00～17:15 (開場14:30)

**参加無料**

定員150人・事前申込不要  
当日受付要

会場 北海道経済センター8階Aホール(札幌市中央区北1条西2丁目)

## 基調講演

### 「ポートランド日本庭園と姉妹都市」 スティーブン・D・ブルーム

#### 【略歴】

ポートランド日本庭園CEO。2005年より現職。就任直後よりポートランド日本庭園の10年間の包括的戦略計画の指揮をとり、同園の大規模な変革を実行した。北米地域における日本庭園と日本文化の普及に尽力。大規模な施設拡張計画を実施し、文化、芸術、教育プログラムを拡大、強化。米国内外からの注目を集め評価される。2015年、日米間の友好交流の増進に顕著な功績のあった関係者に贈られる「日米戦後70年に際する外務大臣表彰」を受賞。

## プログラム

15:00～15:25

札幌市職員研修成果発表「ポートランドの魅力と現在～まちづくりの成功とは」矢崎悠希(札幌市)

15:30～16:20

基調講演「ポートランド日本庭園と姉妹都市」  
スティーブン・D・ブルーム(ポートランド日本庭園CEO)

### 基調講演内容

札幌とポートランドの姉妹都市提携・交流を含むポートランド日本庭園の設立に係る歴史的背景、その活動概要と寄附による運営手法、2019年「イヤーオブ北海道」事業の開催等について紹介します。

16:30～17:15

パネルディスカッション「札幌・ポートランド～姉妹都市関係の未来」  
(パネリストとファシリテーターは右参照)

主催 札幌市、ポートランド日本庭園  
後援 在札幌米国総領事館、北海道日米協会、札幌商工会議所、  
北海道新聞社、(公財)札幌国際プラザ、  
札幌姉妹都市協会、ポートランド札幌姉妹都市協会  
協力 札幌・ポートランド姉妹都市提携60周年事業連携連絡会議

お問い合わせ  
札幌市総務局国際部 Tel 011-211-2032  
ポートランド日本庭園 iab@japanesegarden.org

## パネルディスカッション

### 「札幌・ポートランド～姉妹都市関係の未来」

#### 【パネリスト】



秋元 克広  
札幌市長



スティーブン・D・ブルーム  
ポートランド日本庭園CEO



レイチェル・ブルネット・チェン  
在札幌米国総領事館首席領事



枝川 敏実  
北海道新聞社編集局  
デジタル戦略担当部長

#### 【ファシリテーター】

高橋 彩  
北海道大学高等教育推進機構教授





Jeremy Bittermann

## ポートランド日本庭園について

1963年、札幌市とポートランド市との姉妹都市提携を記念し、ポートランド市民の声により弊園の庭園築造計画が発足しました。翌年から作庭が開始され、1967年に開園。以来8人の日本人造園家が指導に携わり、22,000平米の敷地内に池泉回遊式庭園、茶庭、石庭（枯山水）、雑木の庭、平庭といった5つの異なる様式の庭園を造り上げました。過去55年間、ポートランド日本庭園は日米文化・教育交流の架け橋として、日本文化の紹介と啓蒙に取り組んで参りました。庭園文化や技術の紹介にとどまらず、四季の移ろいと共に五節句行事（お正月、ひな祭り、子供の日、七夕、お月見）のほか、茶道や華道のデモンストレーション、和楽器による演奏会等に加えて、新旧の日本美術・工芸等の展覧会を開催しています。オレゴン州の小さな街でスタートしましたが、現在では世界各地より年間50万人以上の人々が訪れる場所となり、海外で最も美しく本格的な日本庭園であると評価されると同時に、最も先駆的な企画と運営手法を持った日本文化機関の一つとして、日本庭園界だけでなく、世界の多様な文化機関から注目されています。

## 近年の活動

2009年 - 2012年 北米地域の公共の日本庭園が持つ共通の問題・課題を解決に導くため、および庭園相互の情報交換ネットワーク形成のため、ポートランド日本庭園（以下PJG）が中心となって、北米日本庭園協会（North American Japanese Garden Association "NAJGA"）を発足。

2011年 PJGの国際化・啓発活動に賛同支援する組織として国際アドバイザーボード「International Advisory Board of the Portland Japanese Garden」（略称IAB）を結成。

2015年 - 2017年 庭園拡張計画プロジェクト「Cultural Crossing」のキャンパスが完成。既存の庭園に入る前の「門前町」空間として「カルチュラル・ビレッジ（Cultural Village）」の建築を隈研吾、外構及び造園をPJGガーデンキュレーターの内山貞文が担当。キャンパス内には文化教育施設としての図書館、クラスルーム、展示室等を設置。来園者の憩いの場として広場、Umamiカフェ、ギフトストアも新設。

2016年 拡張施設完成と同時に、海外の庭園技術者を養成する場所としてインターナショナル・ジャパニーズガーデン・トレーニングセンターを園内に開設。

2018年 「Year of Kyoto - 京都から世界への庭園文化継承」のテーマに沿って、京の感性に触れるイベントとプログラムを京都とポートランドで開催。

2019年 札幌市とポートランド市姉妹都市協定締結60周年の記念の年、ポートランド日本庭園では「Year of Hokkaido」とし、札幌市を擁する北海道に注目したイベントやプログラムを行う予定。

## 於 北海道札幌市

12月14日  
フォーラム「札幌・ポートランド～姉妹都市関係の未来」

## 於 ポートランド

2月9日～3月24日（予定）  
「Ice and Stone: Suiseki Viewing Stones and Hokkaido Landscape Photography」展

4月27日～5月27日（予定）  
「Northern Lights: Ceramic Art from Hokkaido Returns」展

6月8日～7月21日（予定）  
「Forest of Dreams: Ainu and Native American Wood Carvings」展

8月3日～9月21日（予定）  
ギフトショップ特別イベント「Behind the Shoji」

Portland Japanese Garden

住所 611 SW Kingston Avenue, Portland, Oregon 97205 USA

代表番号（英語のみ）+1 (503) 223-1321

japanesegarden.org

